

令和8年度

# 学力向上モデル校事業

学力向上に向けて先導的に研究に取り組む学校をモデル校として指定し、各モデル校の研究を診断的、総括的に評価・検証し、その研究成果の普及を図ることで、学校の教育力を高め、児童生徒の確かな学力の向上に資する。

## モデル校の役割

### 学校課題の解決

- ・学習状況調査結果
- ・児童生徒、教員、保護者対象のアンケート調査

### 学校の特色を生かした研究

- ・研究推進体制の工夫
- ・校内研修の活性化
- ・研究の継続

### 実践事例の蓄積

- ・「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」を意識した授業の公開
- ・多面的な取組

### 研究の診断的、総括的な評価・検証

- ・推進会議
- ・「研究成果の参考とする指標」
- ・指導主事、香川大学教員の訪問

### 研究成果の普及

- ・市町教育委員会との連携
- ・ホームページ掲載
- ・香川の教育づくり発表会、その他の発表会での発信

## 県内の小・中学校の児童生徒の学力向上、教員の指導力向上



### 主体的・対話的で深い学びの実装推進モデル校事業

- ・教科に関する調査の課題に対する授業改善
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業改善



### 外国語教育推進モデル校事業

- ・主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童生徒の育成を目指す指導の在り方の工夫
- ・小・中学校の円滑な接続を図るための指導の在り方の工夫
- ・評価方法・評価の場の工夫



### 「読解力」向上推進モデル校事業

- ・課題解決の中で、様々なテキストを理解、利用、熟考する力の育成
- ・各教科、総合的な学習の時間等、教科の枠をこえた取組みの推進



### 全国学力・学習状況調査の結果を活用した 検証改善サイクルモデル校事業

- ・児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証
- ・学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善
- ・教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立

